

2月8日（金）放課後に、1年希望者向け看護志望大学説明会を行いました。岐阜県立看護大学から山本真実先生にお越しいただき、看護師の仕事や大学の授業、県立看護大学の魅力や1年生の今からできる進路研究などについて分かりやすく教えていただきました。参加生徒の意識調査を資料に説明をいただき、他には無いその場の生徒に直結する内容で会が進められ、参加した生徒にはとても有意義な会になったと思われます。



【生徒の感想より】

・看護職といっても、病院で患者さんのサポートをする仕事以外に、在宅医療、保健センターで働く人など、私たちの身近なところでも、さまざまな仕事をしていることが分かりました。看護を大学で学ぶということについて、それまで具体的にどんなことなのか分からなかったけれど、今日の話聞いて、さらに深いところまで知識を身に付けたり、実習を通して実際に働いてみて、自分に合うのかどうかということまで考えられるということは、とても良いことだと思いました。看護の仕事は、人とのコミュニケーションも大切だと思っていただけ、具体的にこれから自分がすべきことの計画が立てられました。これからの行動に活かしていきたいです。

・思ったことは、まだ知らなかった大学での生活の仕方や、設備、また実習では基本的にどんなことをしているのかを把握することができて良かったし、かっこいいと思いました。1年生、2年生の間は主に、看護に関係する内容を勉強して、3年生、4年生で実習を通して、人とのコミュニケーションや器具の使い方、また小学校や病院に実際に行って体験することが分かりました。私はまだ、このような場を体験したことがないので、ボランティアなどを積み重ねて学んでいきたいと思いました。そのために今は、ひたすら勉強をして、今回聞いた話を活かし、目標を持って生活していきたいです。

・看護師は的確な技術を身に付けると共に、豊かな人間性と確実な倫理的判断力が求められることと分かりました。また、自律して判断する能力が必要になってくることも分かりました。やはり判断力はすごく求められるんだなと思いました。積極的に話し合いに参加したりすることは、すごく大切なんだと思いました。私はあまり、自分の意見を言うことができないので、そこはこれから頑張っていきたいです。自分を振り返って反省することも大切なことなので、これから一日一日振り返るということをしていきたいと思いました。今回の説明会で、さらに看護師に対して興味を持てたし、看護師以外にもいろいろな医療に関わるものがあると知ることができたので、これから調べていきたいと思いました。